

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 ユニコムグループホールディングス株式会社
 コード番号 8744 URL <http://group.unicom.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二家 英彰
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 酒井 清行
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 JQ

TEL 03-5623-5027

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	5,276		815		589		888	
20年3月期第2四半期	6,564	8.7	450		633	47.9	251	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	74.06	
20年3月期第2四半期	20.97	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第2四半期	91,712		16,739		16.8		1,285.42	
20年3月期	88,195		18,291		18.7		1,374.65	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 15,411百万円 20年3月期 16,484百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		0.00		20.00	20.00
21年3月期		0.00			
21年3月期(予想)					

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの業績は、商品市況、株式市況、為替相場の動向により大きく影響を受ける傾向があり、業績を適正に予想することが困難であるため、当社グループは業績予想の開示を控えさせていただき、第2四半期及び本決算の業績速報値を、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社(社名)) 除外 1社(社名 Global Master Advisors, Inc.)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」の「4. その他」をご参照下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」の「4. その他」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	12,920,340株	20年3月期	12,920,340株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	930,520株	20年3月期	928,320株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	11,991,672株	20年3月期第2四半期	11,992,020株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループでは業績予想の開示を控えさせていただいておりますので、平成21年3月期の配当につきましても開示を控えさせていただき、取締役会において決議をとり次第、開示してまいります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）の当社グループの連結業績は、以下に述べますとおり各事業部門において減収となったため、前年同期の実績を下回る見通しとなっております。

商品先物取引業

春先から夏場にかけては、世界的な金融不安による証券市場から商品先物市場への逃避資金流入が加速したことから、原油相場で史上最高値を更新したことをはじめとして、その他貴金属相場や穀物相場でも高値圏で推移いたしました。しかしながら、夏場以降は、米国景気のさらなる悪化による需要減退懸念が拡大し、秋口にかけては一転して各商品相場とも軒並み急落する展開となりました。乱高下を繰り返す相場展開に、特に個人投資家が嫌気をさして取引は大きく手控えられたため、当第2四半期（3ヶ月）の全国商品取引所出来高は12,934千枚、前年同期に比べ30.1%減少いたしました。

当社グループでは、上記のような市場の環境下でありましたが、対面取引部門での携帯電話によるリアルタイム情報配信ツール「P-フラッシュ」のサービス拡充やオンライン取引部門における口座開設キャンペーン、キャッシュバックキャンペーン等によって口座数及び預かり資産の拡大に努めた結果、「質への逃避」として人気を集めた金を中心に、貴金属市場においては委託売買高が前年同期比で115.8%の増加となりました。

しかしながら、貴金属市場以外の石油市場及び農産物市場では、上述の市場環境の影響を大きく受け、委託売買高が前期実績に比べて大きく減少した結果、グループ全体の商品委託売買高は936千枚（前年同期比28.5%減）となり、当第2四半期連結会計期間における商品委託手数料は前年同期比32.7%減となる829百万円となりました。また、商品先物取引自己売買部門につきましては151百万円の利益（前年同期は61百万円の損失）となったことから、当第2四半期の商品取引業収益は981百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

金融商品取引業（証券取引業）

米国景気の悪化による円高ドル安傾向を背景として輸出関連株を中心に株価は全体的に軟調に推移し、9月に入っては米大手証券会社の破綻による世界同時株安の影響を受けると株価全体は一気に下げ足を強めました。この結果、個人投資家の取引は大きく手控えられ、当第2四半期（3ヶ月）の東京証券取引所第一部上場銘柄売買代金も前年同期比で2割以上の減少となりました。

当社グループでは、対面取引部門での新規の投信取扱いやオンライン取引部門での信用取引手数料の無料キャンペーンの実施を通じ、顧客基盤の拡充を図りましたが、上述の市場環境の影響を大きく受け、委託売買高が伸び悩み、当第2四半期連結会計期間における証券取引委託手数料は前年同期比41.6%減となる607百万円となりました。また、証券自己売買は36百万円（前年同期比1.2%増）、金融収益は信用取引資産の減少を受け49百万円（前年同期比38.1%減）となり、証券業収益全体としては693百万円（前年同期比40.1%減）となりました。

金融商品取引業（外国為替証拠金取引業）

外国為替市場は、夏場をピークに急落に転じたユーロ/円をはじめ、各通貨ペアとも上述の不安定な金融情勢を背景に激しく乱高下する展開となりました。こうした中、当社グループでは、積極的な営業施策としてキャッシュバックキャンペーンの継続や、20種類以上ものテクニカル分析指標、売買シグナル表示機能等を搭載した新チャートシステムのリリース等を行いました。予想外の激しい相場変動に投資家の取引が手控えられる向きもあったことから、当第2四半期連結会計期間における通貨取引関連収益は前年同期とほぼ同じ水準となる712百万円（前年同期比で0.1%増）となりました。

上記各事業部門の営業成績の結果、当第2四半期連結会計期間の営業収益は2,568百万円と前年同期比で17.4%減収、経常損失は428百万円（前年同期は264百万円の経常利益）となりました。また、税金等調整前第2四半期純損失は430百万円となりましたが、期初において計上していた繰延税金資産に係る評価性引当額を計上したことから、その分の法人税等調整額が増加したため、第2四半期純損失につきましては697百万円（前年同期は73百万円の純利益）となりました。

なお、第1四半期を加えた第2四半期連結累計期間（6ヶ月）では営業収益5,276百万円（前年同期比19.6%減）、経常損失589百万円（前年同期は633百万円の経常利益）、四半期純損失888百万円（前年同期は251百万円の純利益）であります。第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成21年3月期第1四半期決算短信（平成20年8月14日開示）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は91,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,517百万円の増加となりました。これは主に差入保証金が3,551百万円増加したことによるものです。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は74,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,068百万円の増加となりました。これは主に、外国為替取引預り証拠金が2,544百万円増加したことや、信用取引負債が1,272百万円増加したこと、受入保証金が1,021百万円増加したこと等によるものです。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部では、株主資本と評価換算差額の合計が15,411百万円と、前連結会計年度末と比べて1,071百万円の減少となりました。これは主に当第2四半期純損失(4~9月)を888百万円計上したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は7,465百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,066百万円の減少となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間中における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1,274百万円の収入となりました。これは主に、差入保証金が3,549百万円増加した一方で、委託者先物取引差金(借方)が2,356百万円減少したことや、外国為替取引預り証拠金が1,534百万円増加したこと、受入保証金が1,021百万円増加したこと等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は98百万円の支出となりました。これは主に、定期預金が250百万円減少した一方で、有形及び無形固定資産の取得による支出が290百万円あったこと等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は2,167百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出が2,200百万円あったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績は、商品市況、株式市況、為替相場の動向により大きく影響を受ける傾向があり、業績を適正に予想することが困難であるため、当社グループは業績予想の開示を控えさせていただき、第2四半期及び本決算の業績速報値を、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいり所存であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 1社 (社名 Global Master Advisors Inc.)

前期において連結子会社であったGlobal Master Advisors Inc.は、当第2四半期連結累計期間において清算会社となり、子会社に該当しなくなったため、連結対象から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、重要な企業結合や事業分離、業績の著しい好転又は悪化、その他経営環境に著しい変化が生じ、又は、一時差異等の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動があると認められる場合には、繰延税金資産の回収可能性の判断にあたり、財務諸表利用者の判断を誤らせない範囲において、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、当該著しい変化又は大幅な変更による影響を加味したものを使用しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,449,116	15,839,495
委託者未収金	221,312	299,076
有価証券	36,966	34,848
保管有価証券	6,084,041	7,253,637
金銭の信託	17,653,782	17,064,016
信用取引資産	15,293,086	16,355,572
信用取引貸付金	12,692,413	14,051,346
信用取引借証券担保金	2,600,672	2,304,226
差入保証金	20,211,581	16,660,007
委託者先物取引差金	810,307	3,166,420
未収入金	432,172	220,291
繰延税金資産	388,954	525,809
その他	3,713,033	1,172,516
貸倒引当金	369,810	208,628
流動資産合計	81,924,546	78,383,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,798,422	3,148,773
減価償却累計額及び減損損失累計額	935,643	1,233,601
建物及び構築物(純額)	1,862,779	1,915,171
土地	2,138,006	2,138,006
その他	2,469,474	2,730,994
減価償却累計額及び減損損失累計額	1,708,811	1,635,079
その他(純額)	760,662	1,095,914
有形固定資産合計	4,761,448	5,149,092
無形固定資産		
ソフトウェア	1,039,165	654,489
のれん	46,931	-
無形固定資産合計	1,086,096	654,489
投資その他の資産		
投資有価証券	1,359,710	1,426,559
出資金	298,743	299,743
繰延税金資産	172,020	321,858
その他	3,356,123	3,183,463
貸倒引当金	1,246,248	1,223,091
投資その他の資産合計	3,940,350	4,008,533
固定資産合計	9,787,895	9,812,115
資産合計	91,712,441	88,195,180

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成20年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
信用取引負債	12,771,048	11,498,356
信用取引借入金	9,185,487	8,739,214
信用取引貸証券受入金	3,585,560	2,759,141
短期借入金	2,806,165	4,206,007
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	127,742	112,166
賞与引当金	133,980	140,762
預り証拠金	15,482,590	14,552,417
預り証拠金代用有価証券	5,969,421	7,141,592
外国為替取引預り証拠金	8,417,148	5,872,686
外国為替取引預り証拠金代用有価証券	114,620	112,045
預り金	11,120,998	11,613,914
受入保証金	8,001,267	6,979,453
その他	4,454,885	1,550,019
流動負債合計	69,519,868	63,899,421
固定負債		
長期借入金	1,675,000	1,735,000
繰延税金負債	114,432	118,708
退職給付引当金	906,723	940,300
役員退職慰労引当金	402,091	429,890
負ののれん	1,414,143	1,522,111
その他	235,743	254,858
固定負債合計	4,748,134	5,000,868
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	421,329	401,069
金融商品取引責任準備金	283,192	-
証券取引責任準備金	-	602,560
特別法上の準備金合計	704,521	1,003,629
負債合計	74,972,524	69,903,919

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,753,500	2,753,500
資本剰余金	1,954,522	1,954,522
利益剰余金	12,152,068	13,218,321
自己株式	1,409,661	1,408,726
株主資本合計	15,450,428	16,517,617
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,726	11,145
為替換算調整勘定	19,767	21,618
評価・換算差額等合計	38,493	32,764
新株予約権	4,153	2,373
少数株主持分	1,323,828	1,804,034
純資産合計	16,739,916	18,291,261
負債純資産合計	91,712,441	88,195,180

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業収益	
受取手数料	3,369,252
売買損益	447,708
通貨取引関連収益	1,239,798
その他	219,369
営業収益合計	5,276,128
営業費用	6,091,668
営業損失()	815,540
営業外収益	
受取配当金	60,507
負ののれん償却額	107,382
その他	130,138
営業外収益合計	298,028
営業外費用	
支払利息	57,852
その他	14,244
営業外費用合計	72,097
経常損失()	589,608
特別利益	
金融商品取引責任準備金戻入	319,367
持分変動利益	35,391
特別利益合計	354,759
特別損失	
投資有価証券評価損	119,990
固定資産除売却損	21,115
商品取引責任準備金繰入額	20,259
その他	26,200
特別損失合計	187,565
税金等調整前四半期純損失()	422,414
法人税、住民税及び事業税	89,668
法人税等調整額	361,638
法人税等合計	451,307
少数株主利益	14,325
四半期純損失()	888,047

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
営業収益	
受取手数料	1,437,521
売買損益	311,181
通貨取引関連収益	712,270
その他	107,750
営業収益合計	2,568,724
営業費用	3,074,509
営業損失()	505,784
営業外収益	
受取配当金	1,141
負ののれん償却額	53,657
その他	102,065
営業外収益合計	156,864
営業外費用	
支払利息	27,132
為替差損	42,764
その他	9,254
営業外費用合計	79,151
経常損失()	428,072
特別利益	
商品取引責任準備金戻入額	26,249
特別利益合計	26,249
特別損失	
固定資産除売却損	2,502
その他	26,200
特別損失合計	28,702
税金等調整前四半期純損失()	430,525
法人税、住民税及び事業税	67,118
法人税等調整額	218,132
法人税等合計	285,250
少数株主損失()	17,949
四半期純損失()	697,826

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	422,414
減価償却費	291,259
株式報酬費用	1,779
負ののれん償却額	107,382
貸倒引当金の増減額(は減少)	28,337
受取利息及び受取配当金	317,447
支払利息	177,177
持分変動損益(は益)	35,391
為替差損益(は益)	10,819
持分法による投資損益(は益)	2,224
投資有価証券評価損益(は益)	119,990
固定資産除却損	15,790
商品取引責任準備預金の増減額(は増加)	23,307
外国為替取引分別保管預金の増減額(は増加)	1,792,437
商品取引責任準備金の増減額(は減少)	20,259
委託者未収金の増減額(は増加)	105,519
委託者先物取引差金(借方)の増減額(は増加)	2,356,113
為替予約資産の増減額(は増加)	42,760
差入保証金の増減額(は増加)	3,549,793
預託金の増減額(は増加)	1,620,000
金銭の信託の増減額(は増加)	599,000
信用取引資産の増減額(は増加)	1,062,486
信用取引負債の増減額(は減少)	1,272,691
未収入金の増減額(は増加)	210,210
未収収益の増減額(は増加)	27,484
預り証拠金の増減額(は減少)	927,132
外国為替取引預り証拠金の増減額(は減少)	1,534,199
未払金の増減額(は減少)	2,984,469
預り金の増減額(は減少)	1,079,259
受入保証金の増減額(は減少)	1,021,813
その他	949,061
小計	1,206,637
利息及び配当金の受取額	316,492
利息の支払額	182,368
法人税等の支払額	87,646
法人税等の還付額	21,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,274,162

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(は増加)	250,000
金銭の信託の解約による収入	9,233
有形及び無形固定資産の取得による支出	290,108
有形固定資産の売却による収入	7,781
投資有価証券の売却及び償還による収入	32,235
貸付の回収による収入	10,659
投資事業組合及び匿名組合に係る収入	25,169
投資事業組合及び匿名組合に係る支出	8,893
その他	134,693
投資活動によるキャッシュ・フロー	98,617
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	700,000
短期借入金の返済による支出	2,200,000
長期借入金の返済による支出	60,000
自己株式の取得による支出	1,520
親会社による配当金の支払額	239,840
少数株主への配当金の支払額	366,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,167,549
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,433
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,003,437
現金及び現金同等物の期首残高	8,531,973
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	14,556
吸収分割に伴う現金同等物の減少額	48,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,465,430

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第２四半期連結累計期間（自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日）

当社グループは「投資・金融サービス業」として単一セグメントにて事業展開しており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第２四半期連結累計期間（自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日）

全セグメントの営業収益の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第２四半期連結累計期間（自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日）

海外営業収益が、連結営業収益の10%未満のため、海外営業収益の記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額(千円)		百分比 (%)
営業収益			
1. 受取手数料	4,798,663		
2. 売買損益	93,405		
3. 通貨取引関連収益	1,361,035		
4. その他	311,800	6,564,904	100.0
営業費用		6,114,718	93.1
営業利益		450,186	6.9
営業外収益			
1. 受取利息	57,604		
2. 受取配当金	55,842		
3. 匿名組合収益	7,404		
4. 有価証券売却益	8,529		
5. 持分法による投資利益	2,645		
6. 負ののれんの償却益	112,211		
7. その他	86,236	330,474	5.0
営業外費用			
1. 支払利息	60,966		
2. 為替差損	60,396		
3. その他	26,124	147,487	2.3
経常利益		633,173	9.6
特別利益			
1. 貸倒引当金戻入益	32,896	32,896	0.5
特別損失			
1. 固定資産売却・除却損	52,760		
2. 投資有価証券評価損	24,239		
3. 商品取引責任準備金繰入額	68,419		
4. 証券取引責任準備金繰入額	29,931		
5. その他	1,323	176,673	2.7
税金等調整前中間純利益		489,395	7.4
法人税、住民税及び事業税	140,690		
法人税等調整額	96,899	237,590	3.6
少数株主利益		351	0.0
中間純利益		251,453	3.8

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	489,395
減価償却費	267,547
株式報酬費用	593
貸倒引当金の増減額(減少:)	45,384
受取利息及び受取配当金	461,930
支払利息	237,970
固定資産売却・除却損	52,760
投資有価証券評価損	24,239
委託者未収金の増減額(増加:)	277,306
為替予約資産の増減額(増加:)	85,196
差入保証金の増減額(増加:)	23,530
委託者先物取引差金の増減額(増加:)	125,913
信用取引資産の増減額(増加:)	8,482,085
預り証拠金の増減額(減少:)	962,274
外国為替取引預り証拠金の増減額(減少:)	722,486
信用取引負債の増減額(減少:)	10,236,333
預り金の増減額(減少:)	2,814,038
未払金の増減額(減少:)	187,204
受入保証金の増減額(減少:)	1,878,618
その他	2,616,220
小計	4,842,965
利息及び配当金の受取額	449,444
利息の支払額	249,662
法人税等の支払額	313,866
法人税等の還付金	32,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,924,892

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
預入期間が3ヶ月を超える定期預金の純増減額(: 増加)	6,000
金銭の信託の純増減額(: 増加)	5,853,476
有価証券の償還・売却による収入	7,212
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	774,387
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	14,968
投資有価証券の取得による支出	60,000
投資有価証券の償還・売却による収入	49,305
関連会社株式の取得による支出	1,701
非連結子会社株式等の取得による支出	102,274
貸付による支出	106,800
貸付金の回収による収入	6,174
その他	135,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,744,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	180,000
短期借入金の返済による支出	200,000
長期借入金の返済による支出	60,000
親会社による配当金の支払額	479,680
少数株主に対する配当金の支払額	4,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	564,258
現金及び現金同等物に係る換算差額	983
現金及び現金同等物の増減額(: 減少)	743,329
現金及び現金同等物の期首残高	9,061,272
決算期の変更に伴う現金同等物の減少額	23,947
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,293,996